

## 文献リストの書き方と留意点

### 引用文献

- 1) 引用文献は、引用順に本文の引用箇所の右肩に<sup>1)</sup> <sup>2)</sup>と番号をつけ、本文末尾に一括して記載する。
- 2) 共著者は3名まで表記し、それ以外は「他」とする。
- 3) 引用文献は下記に示すように記載する。

#### ①雑誌掲載論文)

◆著者名：表題名，雑誌名，巻（号），頁，発行年（西暦）。

例）学会花子：看護研究の〇〇について，日本看護△△学会，25（11），p.35-38，2011.

例）学会花子，愛知太郎，高辻看子，他：安楽を考慮した体位交換，第〇回日本看護学会論文集（看護管理），p.10-20，2016.

Vol.25 No11=第25巻11号は  
25（11）と記載します

共著者は3名まで記載し、それ以上は「他」  
と記載します

引用ページを記載し、「p.」  
をつけます

#### 〈単行本〉

◆著者名：書名（版），発行所，頁，発行年（西暦）。

例）学会花子：看護実践研究の手引き（3），〇〇看護出版，p.145-148，2006.

◆著者名：表題名，編者名，書名（版），発行所，頁，発行年（西暦）。

例）学会花子：看護研究における〇〇，日本協子編，看護実践研究（2），△△出版，p. 76-88，2007.

例）前掲書1），p.100-115.

既に掲出した文献を再度引用する場合は「前掲書」とします

#### 〈翻訳書〉

◆原著者名：書名（版），原書の発行年，訳者名，日本語の書名（版），発行所，頁，翻訳本の発行年（西暦）。

例）Alice Williams：Nursing Research(4)，2001,学会花子訳，看護研究（4），〇〇看護出版，p.298-299，2003.

#### 〈電子文献〉

◆著者名：表題名，雑誌名，巻（号），発行年（西暦）。アクセス年月日，URL。

◆発行機関名（調査/発行年次），表題，アクセス年月日，URL。

例）文部科学省，厚生労働省（2014），人を対象にする医学系研究に関する倫理指針，2017年11月22日閲覧，[http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10600000-](http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10600000-Daijinkanboukouseikagakuka/0000069410.pdf)

[Daijinkanboukouseikagakuka/0000069410.pdf](http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10600000-Daijinkanboukouseikagakuka/0000069410.pdf).

※公的機関から提供される情報（統計、法令等）、電子ジャーナルのみを対象にする。

#### 【注意点】

◆引用文献は、文章そのものを引用する場合と、論文全体の結果を引用する場合はあり、どちらも引用文献として扱います。文献の内容を要約した場合も引用文献として記載してください。

◆本文の最後の引用文献一覧は、引用文献のみを記載してください。

◆本文中の引用箇所の番号と本文の最後の引用文献一覧の番号は一致させてください。

◆インターネット上でダウンロード可能で、書籍としても発行されている文献の場合、発行された書籍を原典（引用元）として引用してください。

◆孫引き（他の本に引用されている部分を、原典を調べないでそのまま引用すること）はせず、必ず原典を引用してください。